地方行政サービス改革の取組状況等（平成29年4月1日現在）

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
203092	長野県	佐久穂町	町村Ⅲ－1

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
本庁舎の清掃			95.4%	99.6%
本庁舎の夜間警備			76.9%	98.1%
案内・受付			7.7%	90.3%
電話交換			15.4%	92.9%
公用車運転			70.8%	88.2%
し尿収集			64.6%	97.9%
一般ごみ収集			76.9%	96.5%
学校給食(調理)	○	当面の間は、直営(専任有)であるが、今後、委託等の検討を行う。	52.3%	65.9%
学校給食(運搬)			66.2%	90.7%
学校用務員事務	○	今後、民間委託を検討するが、学校側からの指揮・命令との調整が必要。	23.1%	34.3%
水道メーター検針			80.0%	99.4%
道路維持補修・清掃等			86.2%	96.4%
ホームヘルパー派遣			67.7%	98.7%
在宅配食サービス			80.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.5%
ホームページ作成・運営			75.4%	97.4%
調査・集計			75.4%	95.8%

※平成29年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
体育館	2	0	0.0%	新たに経費が発生するため。	0		26.4%	38.6%
競技場(野球場、テニスコート等)	2	0	0.0%	新たに経費が発生するため。	0		29.2%	46.7%
プール	0	0			0		25.0%	48.5%
海水浴場	0	0			0		0.0%	12.6%
宿泊休養施設(ホテル、国民宿舎等)	0	0			0		86.1%	88.2%
休養施設(公衆浴場、海・山の家等)	0	0			0		87.9%	75.6%
キャンプ場等	2	0	0.0%	指定管理したほうが経費が高くなる。	1	正規職員が複数の観光施設を兼務し管理しているため、導入が難しい状況にある。	52.8%	58.6%
産業情報提供施設	0	0			0		85.7%	74.3%
展示場施設、見本市施設	0	0			0		0.0%	64.9%
開放型研究施設等	0	0			0		対象施設無し	50.0%
大規模公園	1	0	0.0%	新たに経費が発生するため。	0		45.9%	41.6%
公営住宅	15	0	0.0%	新たに経費が発生するため。	0		4.1%	13.3%
駐車場	4	0	0.0%	新たに経費が発生するため。	0		16.9%	38.5%
大規模霊園、斎場等	2	0	0.0%	新たに経費が発生するため。	0		12.1%	21.7%
図書館	1	0	0.0%	指定管理の方が経費が高くなるから。	1	行政サービスの向上を図るため	7.4%	17.4%
博物館(美術館、科学館、歴史館、動物園等)	1	0	0.0%	指定管理の方が経費が高くなるから。	1	直営の方がコストが抑えられるため	15.7%	27.8%
公民館、市民会館	1	0	0.0%	指定管理の方が経費が高くなるから。	1	行政サービスの向上を図るため。文化センターと併設している。	8.6%	21.8%
文化会館	1	0	0.0%	指定管理の方が経費が高くなるから。	1	行政サービスの向上を図るため。公民館と併設している。	21.4%	51.9%
合宿所、研修所等(青少年の家を含む)	1	0	0.0%	指定管理の方が経費が高くなるから。	0		52.9%	46.6%
特別養護老人ホーム	0	0			0		100.0%	74.7%
介護支援センター	1	0	0.0%	指定管理の方が経費が高くなるから。	1	地域包括支援センターであり、導入の予定はない。	33.3%	50.6%
福祉・保健センター	3	2	66.7%	指定管理の方が経費が高くなるから。	0		45.8%	53.4%
児童クラブ、学童館等	2	0	0.0%	平成31年度頃から指定管理者導入予定	0		11.9%	22.6%

(3)窓口業務

総合窓口の設置

設置状況	設置予定無し	→	予定時期	

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況		→	業務改革効果	

窓口業務の民間委託

委託状況	委託予定

【参考】

類似団体		全国(市区町村分)	
設置率	委託率	実施率	委託率
4.6%	13.8%	12.0%	18.5%

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況
実施予定無し	委託予定無し

対象部局				対象業務			
首長部局	企業局	教育委員会	その他	給与	旅費	福利厚生	財務会計

【参考】

類似団体	
実施率	委託率
10.8%	0.0%
全国(市区町村分)	
実施率	委託率
23.5%	2.6%

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況		→	業務改革効果	

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済み	○

類型	実施時期	住基	税	国保	年金	福祉
自治体クラウド	平成28年度	○	○	○	○	○
単独クラウド						

実施予定	

類型	実施予定時期
自治体クラウド	
単独クラウド	

検討中	

検討状況

未実施	

実施しない理由

【参考】

実施率(類似団体)	
自治体クラウド	単独クラウド
29.2%	30.8%
全国	
自治体クラウド	単独クラウド
20.7%	34.3%

(6)公共施設等総合管理計画

策定済み	○	策定予定		→	策定予定時期	

【参考】

類似団体策定割合	全国(市区町村分)策定割合
98.5%	95.0%

(7)地方公会計の整備

統一的な基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)

作成済み		作成予定	○	→	作成完了予定年度	平成29年度

【参考】

類似団体	全国(市区町村分)
作成割合	作成割合
6.2%	15.0%

※ 統一的な基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。